

県の回答（対応状況等）

令和5年11月13日

（ご意見標題） 沖縄本島に住んでいる離島出身学生のバス運賃について

（担当課） 教育庁教育支援課

（ご意見要約）

伊是名、伊平屋から那覇に行くまで片道1,400円位です。学生にはとても負担になっています。県が支援して運賃を下げたい。通学時の運賃を下げるのを全学生対象にすべきだ。

（回 答）

沖縄県教育委員会では、高校生等を対象に通学費等について下記の支援を実施しております。

生徒の家庭の経済環境にかかわらず、安心して学業に励むことができる環境を整備することを目的に、住民税非課税世帯等を対象に、自宅から学校までの通学費を支援する「バス通学費支援事業」を実施しております。

また、バス通学費支援事業の対象とならない世帯で、世帯年収目安約590万円未満で、1月あたりの通学費が15,000円を超える世帯については、「遠距離等通学費支援事業」で通学費の一部補助を実施しております。

さらに、高校未設置離島から高校に進学する生徒に対しては、「離島高校生就学支援事業」により、島への帰省に要する経費について支援を行う市町村に対し補助金を交付しております。

県教育委員会では、引き続き生徒が安心して学業に励むことが出来るよう、負担軽減に取り組んでまいります。